

平成26年度 事業実施報告書

(平成26年4月1日～平成27年3月31日)



平成26年度事業実施報告書

～ 目 次 ～

○事業の取り組み及び実施状況 … P.1

○実施事業ラインナップ（時系列） … P.2

○実施事業の詳細

I. 芸術文化鑑賞事業の開催並びに地域の文化活動の育成等

【1】芸術文化鑑賞事業の開催

- 1. ベガ・ホール事業 … P.6
- 2. ソリオホール事業 … P.12
- 3. 宝塚文化創造館事業 … P.14

【2】地域の芸術文化活動の育成等

- 1. 地域文化活動の発表、交流の場提供事業 … P.17
- 2. 地域文化活動の活性化／文化団体の育成事業 … P.19

【3】地域の文化に関する情報の収集及び提供 … P.24

【4】その他の事業 … P.25

II. 芸術文化施設の管理運営

【1】宝塚市立文化施設ベガ・ホール管理運営事業 … P.28

【2】宝塚市立文化施設ソリオホール管理運営事業

【3】宝塚市立宝塚文化創造館（宝塚音楽学校旧校舎）管理運営事業

III. その他の事業

【1】文化財団「友の会」 … P.30

【2】その他

○事業の取り組み及び実施状況

当財団では、今年度より公募での宝塚市立文化施設及び宝塚文化創造館の指定管理者に選任され、第3期選任1年目として今まで以上に宝塚市の文化振興のため精力的に取り組んだ。

今年度は財団設立20周年を迎えると同時に、宝塚市制60周年、宝塚歌劇100周年の年でもあった。節目の年を迎えるにふさわしい周年記念事業を実施するとともに、“宝塚の街とともに これまでも、そしてこれからも”をコンセプトに、観光や商工といった各分野との連携を重視しながら、文化の分野から宝塚市発展の一翼を担うため、地域に根ざした文化事業を継続して行った。

重点目標として、「幅広い世代の場づくりと市民との協働」「3館の特徴をいかした活用と街のにぎわいづくり」「想いを伝える情報力の強化」「周年記念事業の実施」の4点を挙げて取り組んだ。その主な取り組み内容と成果は下記の通りである。

〈事業実施状況〉

今年度の文化事業数は約130件、のべ55,400人に参加、来場いただいた。(昨年度約100件、のべ53,300人)また、財団が管理運営している市文化施設の使用件数(会議室使用含む)は、ベガ・ホールが984件、ソリオホールは4,180件、文化創造館は987件といずれもほぼ昨年度並みであった。(昨年度ベガ981件、ソリオ4,176件、文化創造館1,012件)

また、2階のすみれミュージアムの入場者数は、宝塚歌劇100周年の波及効果もあり12,521人と昨年度よりさらに60%増加した。

○具体的な取り組み内容

●アウトリーチ事業の拡大

これまでに地域のアーティストの協力を得て、市内の学校、宝塚駅前などで様々なジャンルのアウトリーチ事業を行ってきた経験を活かし、開催場所を拡大して実施した。市内公立小学校8校に加え、今年度は病院、福祉施設でもコンサートを開催した。さらに育成団体である劇団BIGMOUSEによる市内福祉施設3カ所への訪問も行った。



学校コンサート(山手台小学校)

●宝塚市文化団体連絡会の活動と「たからんまつり」の開催

交流の機会の少ない宝塚市内の文化団体同士の情報交換を行うとともに、加盟団体が協力して子どもを対象とした芸術文化の体験事業「たからんまつり」を開催するなど、世代間交流や地域文化のさらなる活性化を図った。たからんまつりは今年度で3回目を数え地域に定着してきており、のべ1,000人の家族連れで賑わった。

●20周年記念事業の実施

市制60周年を迎える市とも連携して、宝塚ベガ音楽コンクールにおいて第1位を受賞し、現在世界的に活躍するオペラ歌手の公演「佐野成宏テノールリサイタル」を4月に開催。10月には地元演奏家を中心となって出演したオペラアリアや『椿姫』のハイライト「オペラ・ガラコンサート」、11月には宝塚市演奏家連盟と共催で、ベガ・ホールの所有するピアノ(スタインウェイ、ベーゼンドルファー、ヤマハ)を用いたコンサートを、また、それぞれ創立周年を迎える宝塚いけばな協会、宝塚市手工芸協会との共催による展覧会や公募展も開催した。12月には市にゆかりの音楽団体やアーティストとの連携により、「音で祝う！アニバーサリーコンサート」を、満員の聴衆とともに盛大に開催するなど、財団設立20周年と市制60周年の節目を彩るにふさわしい周年記念事業を数多く実施した。



音で祝う！アニバーサリーコンサート

平成26年度開催事業ラインナップ(時系列) 4月～6月

月日	曜日	催事名	会場	入場者数(人)	備考
4/1	火	街かどコンサート 宝塚市交響楽団 弦楽四重奏	市役所市民ホール	のべ 120	
4/4	金	県西音楽科現役高校生による 第18回ティーンズ・フレッシュ・コンサート	ベガ・ホール	317	
4/6	日	活弁映画へようこそ!「臉の母」	文化創造館	81	
4/12	土	第315回市民のためのオルガンコンサート 「風と人、春をうたう」	ベガ・ホール	89	
4/13	日	第39回宝塚少年少女合唱団定期演奏会	ベガ・ホール	327	
4/17	木	シネマインソリオ「人生、いろいろ」(邦画)	ソリオホール	380	※2回上映 (173/207)
4/18	金	佐野成宏テノールリサイタル	ベガ・ホール	285	
4/26	土	たからづか能関連企画 講座「高砂と相生の松-摂播沿岸の歴史地理から-」	ソリオホール	56	
4/27	日	第3回歌劇の街 ファミリーコンサート	文化創造館	148	
5/3	土・祝	タカラヅカ・ノスタルジックコンサート ～宝塚歌劇の名曲を歌う～	文化創造館	333	※2回公演 (166/167)
5/10	土	たからづか能関連企画 はじめてのお能体験	ソリオホール	23	
5/11	日	たからづか能 能「高砂」	ソリオホール	241	
5/17	土	宝塚学検定「合格者の集い」	文化創造館	53	
5/24	土	ツキイチにつぼん玉手箱 「茶道」	ソリオカルチャー	14	
5/25	日	第30回宝塚伝統芸能フェスティバル	ソリオホール・ 男女共同参画センター	のべ 1,800	
5/25	日	街かどコンサート 宝塚市民謡民舞連合会	G・コレクション前広場	のべ 180	
5/27	火	出前落語 in 末成小学校	末成小学校	60	
		宝塚こどもいけばな教室(全10回)	財団会議室1ほか	のべ 130	3/15～5/25 参加者13人
6/7	土	第26回宝塚ベガ音楽コンクール (ピアノ部門予選 1日目)	ベガ・ホール	のべ 125	
6/8	日	第26回宝塚ベガ音楽コンクール (ピアノ部門予選 2日目)	ベガ・ホール	のべ 225	
6/10	火	いにしへのひびきにのせて チェンバロコンサート	ベガ・ホール ロビー	91	
6/13	金	第26回宝塚ベガ音楽コンクール (木管部門1次予選 1日目)	ベガ・ホール	のべ 96	
6/14	土	第26回宝塚ベガ音楽コンクール (木管部門1次予選 2日目)	ベガ・ホール	のべ 56	
6/15	日	第26回宝塚ベガ音楽コンクール (木管部門2次予選)	ベガ・ホール	のべ 234	
6/15	日	文化創造館ワークショップ Shall We Dance!Dance!Dance!	文化創造館	28	
6/19	木	シネマインソリオ「ヴィヴィアン・リー特集」(洋画) ①欲望という名の電車 ②風と共に去りぬ	ソリオホール	396	※2回上映 (①183/②213)
6/21	土	ツキイチにつぼん玉手箱 「落語鑑賞」	ソリオカルチャー	26	
6/21	土	第316回市民のためのオルガンコンサート 「ペダル鍵盤の魅力」	ベガ・ホール	95	
6/22	日	宝塚市交響楽団 第55回定期演奏会	芸術文化センター KOBELCO大ホール	1,476	
6/24	火	ベガにオーケストラがやってきた! Vol.5 ～神戸女学院大学音楽学部オーケストラin宝塚～	ベガ・ホール	274	
6/27	金	出前落語 in 丸橋小学校	丸橋小学校	106	
6/28	土	宝塚市吹奏楽団 第35回定期演奏会	芸術文化センター KOBELCO大ホール	1,620	
6/28	土	第26回宝塚ベガ音楽コンクール (ピアノ部門・本選)	ベガ・ホール	111	
6/29	日	第26回宝塚ベガ音楽コンクール (木管部門・本選)	ベガ・ホール	94	
		すみれミュージアム(文化創造館) 展示室来場	文化創造館	のべ 3,656	4～6月

4月～6月小計 約 13,300 (人)

平成26年度開催事業ラインナップ(時系列) 7月～9月

月日	曜日	催事名	会場	入場者数(人)	備考
7/5	土	第8回宝塚バリ祭	ソリオホール	290	
7/6	日	第8回宝塚バリ祭	ソリオホール	281	
7/13	日	宝塚文化創造館開館3周年記念 朗読ミュージカル 山崎陽子の世界	文化創造館	275	※2回公演 (133/142)
7/17	木	シネマインソリオ「そして父になる」(邦画)	ソリオホール	569	※2回上映 (311/258)
7/19	土	ツキイチにっぽん玉手箱 「和装」	ソリオカルチャー	7	
7/20	日	第48回合唱交歓会	ベガ・ホール	のべ 740	
7/22	火	TICCウィーク 街かどコンサート	ソリオメインプラザ	のべ 80	
7/24	木	TICCウィーク 街かどコンサート	ソリオメインプラザ	のべ 70	
7/24	木	宝塚国際室内合唱コンクール関連事業 コーラスマスタークラス「近現代作品」	ベガ・ホール	99	
7/25	金	TICCウィーク 前夜祭	G・コレクション前広場	のべ 200	
7/26	土	第30回記念宝塚国際室内合唱コンクール(TICC)	ベガ・ホール	403	
7/27	日	第30回記念宝塚国際室内合唱コンクール “無差別級クランプリ大会”～聴衆審査による～	ベガ・ホール	363	
8/5	火	県西音楽科現役高校生による 第19回ティーンズ・フレッシュ・コンサート	ベガ・ホール	292	
8/9	土	第317回市民のためのオルガンコンサート 「ダンス オブ オルガン」	ベガ・ホール	89	
8/10	日	宝塚歌劇シンポジウム タカラヅカトーク&朗読劇 「私は芝居がしたいの！」	文化創造館	185	※2回公演 (84/101)
8/18	月	第13回宝塚ベガ学生ピアノコンクール予選	ベガ・ホール	のべ 452	
8/19	火	第13回宝塚ベガ学生ピアノコンクール予選	ベガ・ホール		
8/23	土	宝塚コードモラクゴる(宝塚子ども落語教室・くらぶ 発表会)	ソリオホール	166	
8/23	土	ソリオ夏の落語会 ～落語っておもしろい! VIII～	ソリオホール	143	
		宝塚子ども落語教室(全7回)	カルチャー・ソリオホール	のべ 63	7/12～8/23 参加者9人
8/26	火	県西音楽科現役高校生による 第20回ティーンズ・フレッシュ・コンサート	ベガ・ホール	289	
8/30	土	ツキイチにっぽん玉手箱 「落語鑑賞」	ソリオカルチャー	26	
8/31	日	劇団BIGMOUSE公演 「樋口一葉・頭が痛い!」	ソリオホール	455	※2回公演 (266/189)
9/2	火	いにしへのひびきにのせて チェンバロコンサート	ベガ・ホール ロビー	115	
9/6	土	街かどコンサート アカペラコーラスグループ Be in Voices	G・コレクション前広場	のべ 500	
9/7	日	タカラヅカ・ノスタルジックコンサート	文化創造館	317	※2回公演 (158/159)
9/15	月・祝	宝塚少年少女合唱団 秋のコンサート	ベガ・ホール	410	
9/15～	月・祝	元気な長寿の仲間たち展 Vol.IV	文化創造館	のべ 311	15～21日
9/16	火	福祉施設コンサート in宝塚あいわ苑 越野保宏(テノール)	宝塚あいわ苑	90	
9/20	土	ツキイチにっぽん玉手箱 「日本語」	ソリオカルチャー	47	※2回開催 (25/22)
9/20	土	街かどコンサート ジャズ イン ソリオ	ソリオメインプラザ	のべ 210	
9/23	火・祝	宝塚学検定試験対策セミナー①	ソリオホール	74	
9/26	金	ライブインソリオ! JAZZ	ソリオホール	207	※2回公演 (112/95)
9/27	土	宮川彬良とアンサンブル・ベガ ポップス&クラシックス Vol. 20	ベガ・ホール	305	
		すみれミュージアム(文化創造館) 展示室来場	文化創造館	のべ 3,428	7～9月
		たからづかカルチャー“プラス” 前期	ソリオカルチャーほか	のべ 1,147	4～9月

7月～9月小計 約 12,700 (人)

上半期合計 約 26,000 (人)

平成26年度開催事業ラインナップ(時系列) 10月～12月

月日	曜日	催事名	会場	入場者数(人)	備考
10/5	日	ハートフル避難訓練コンサート	文化創造館	140	
10/5	日	第13回宝塚ベガ学生ピアノコンクール本選	ベガ・ホール	281	
10/7	火	オペラ・ガラコンサート【プレコンサート】	ベガ・ホール	123	
10/11	土	第318回市民のためのオルガンコンサート 「さわやかな秋空に～トランペットとオルガンの響き～」	ベガ・ホール	146	
10/12	日	宝塚市交響楽団 第56回定期演奏会	芸術文化センター KOBELCO大ホール	1,029	
10/16	木	シネマインソリオ「小さいうち」(邦画)	ソリオホール	658	※2回上映 (333/325)
10/18	土	ツキイチにつぼん玉手箱「落語鑑賞」	ソリオカルチャー	26	
10/18	土	福祉施設コンサートin市立病院 長谷川真弓(ソプラノ)	宝塚市立病院	70	
10/18・19	土・日	大分文化交流事業 宝塚少年少女合唱団派遣	大分県大分市	39	派遣人数
10/19	日	文化創造館ワークショップ こどものためのチャンバラ教室・大人のための殺陣入門	文化創造館	25	
10/22	水	ようこそ！アーティスト 学校コンサート in山手台小学校	山手台小学校	300	
10/24	金	オペラ・ガラコンサート	ベガ・ホール	222	
11/1	土	街かどコンサート 宝塚市吹奏楽団	ソリオメインプラザ	のべ 350	
11/1	土	宝塚音楽回廊2014 (宝塚・南口エリア)	宝塚駅、宝塚南口駅周辺	のべ 25,000	※会場が広域であるため、 入場者数は除外
11/1	土	宝塚一万人のラインダンス	武庫川河川敷	4,395	※会場が広域であるため、 入場者数は除外
11/1	土	第48回宝塚市民合唱祭	ベガ・ホール	のべ 1,700	
11/2	日	第48回宝塚市民合唱祭	ベガ・ホール		
11/3	月・祝	劇団BIGMOUSE アウトリーチ活動 in安倉デイサービスセンター	安倉デイサービスセンター	26	
11/8	土	宝塚学検定関連企画 宝塚学博士の会発表会	宝塚市内	71	
11/9	日	文化創造館ワークショップ 舞台人に学ぶ 小道具入門 宝塚歌劇の仮面を創ろう！！	文化創造館	20	
11/15	土	ツキイチにつぼん玉手箱「書道」	ソリオカルチャー	17	
11/15	土	3台のピアノによる響演	ベガ・ホール	のべ 488	
11/15	土	宝塚学検定関連企画 宝塚の地名のルーツを探る	宝塚市内	71	
11/22	土	宝塚いけばな展	ソリオホール	のべ 1,015	
11/23	日	宝塚いけばな展	ソリオホール		
11/23	日	文化創造館ワークショップ 宝塚OGが指導するメイクアップ体験	文化創造館	19	
11/22～	土	第15回宝塚映画祭	シネ・ビビアほか	846	22～28日
11/27～	木	第18回宝塚市手工芸展	ソリオホール	のべ 700	27～30日
12/2	火	いにしへのひびきにのせて チェンバロコンサート	ベガ・ホール	125	
12/2	火	ようこそ！アーティスト 学校コンサート in長尾南小学校	長尾南小学校	240	
12/6	土	宝塚学検定関連企画 西宮街道(馬街道)の寺院・神社を訪ねて	宝塚市内	68	
12/6	土	福祉施設コンサート inステップハウス宝塚 藤山昌子(クラリネット)	宝塚ステップハウス	30	
12/7	日	文化創造館ワークショップ なるほど忍者道！！	文化創造館	20	
12/13	土	第319回市民のためのオルガンコンサート 「天に栄光、地に平和」	ベガ・ホール	152	
12/14	日	第35回ベガメサイア	ベガ・ホール	357	
12/15	月	ようこそ！アーティスト 学校コンサート in小浜小学校	小浜小学校	120	
12/16	火	ようこそ！アーティスト 学校コンサート in長尾台小学校	長尾台小学校	76	
12/16	火	県西音楽科現役高校生による 第21回ティーンズ・フレッシュ・コンサート	ベガ・ホール	186	
12/17	水	劇団BIGMOUSE アウトリーチ活動 in仁川デイサービスセンター	仁川デイサービスセンター	30	
12/18	木	シネマインソリオ ①「巴里の屋根の下」②「嘆きのテレーズ」(洋画)	ソリオホール	248	※2回上映 (①110/②138)
12/18	木	ようこそ！アーティスト 学校コンサート in宝塚小学校	宝塚小学校	160	
12/20	土	ツキイチにつぼん玉手箱「落語鑑賞」	ソリオカルチャー	13	
12/20	土	劇団BIGMOUSE アウトリーチ活動 in光明デイサービスセンター	光明デイサービスセンター	30	
12/21	日	音で祝う！アニバーサリーコンサート	ベガ・ホール	387	
		すみれミュージアム(文化創造館) 展示室来場	文化創造館	のべ 2,943	10～12月

10月～12月小計 約 13,600 (人)

平成26年度開催事業ラインナップ(時系列) 1月～3月

月日	曜日	催事名	会場	入場者数(人)	備考
1/17	土	ツキイチにつぼん玉手箱「日本画」	ソリオカルチャー	13	
1/23～	金	第58回宝塚市展	ソリオホール・カルチャー	のべ 2,887	会期23～27日
1/23～	金	第25回宝塚芸術展	国際・文化センター	のべ 827	会期23～27日
1/25	日	タカラヅカ・ノスタルジックコンサート&すみれエコーズ ニューイヤーコンサート	文化創造館	300	※2回公演 (153/147)
1/25	日	宝塚市吹奏楽団 ニューイヤーコンサート	ベガ・ホール	701	※2回公演 (338/363)
1/31	土	アンサンブル・ベガ関連企画 池田重一ホルンクリニック	文化創造館	27	*聴講 9名
2/1	日	兵庫ヴォーカルアンサンブルコンテスト2015	ベガ・ホール	のべ 700	
2/3	火	県西音楽科現役高校生による 第22回ティーンズ・フレッシュ・コンサート	ベガ・ホール	306	
2/7	土	宝塚市制60周年記念「リサイタル・ノヴァ公開録音」	ベガ・ホール	332	
2/8	日	文化創造館ワークショップ 宝塚OGが指導するメイクアップ体験	文化創造館	23	
2/9	月	ようこそ！アーティスト 学校コンサート in仁川小学校	仁川小学校	147	
2/11	水・祝	文化創造館ワークショップ 子どものためのチャンバラ教室 天ノ型	文化創造館	15	
2/13	金	ライブインソリオ！JAZZ	ソリオホール	290	※2回公演 (166/124)
2/14	土	宝塚学検定試験対策セミナー②	ソリオホール	68	
2/14	土	第320回市民のためのオルガンコンサート 「低音の魅力」	ベガ・ホール	215	
2/15	日	宝塚市交響楽団 ベガ・バレンタインファミリーコンサート	ベガ・ホール	503	※2回公演 (248/255)
2/15	日	人形劇団クララテ公演「おきやく、おことわり？」	ソリオホール	162	
2/17	火	ようこそ！アーティスト 学校コンサート in安倉小学校	安倉小学校	92	
2/19	木	シネマインソリオ ①「モロッコ」 ②「グランド・ホテル」(洋画)	ソリオホール	345	※2回上映 (①192/②153)
2/20	金	第26回宝塚ベガ音楽コンクール1位入賞記念演奏会 ベガ・ウィナーズコンサート	ベガ・ホール	237	
2/21	土	ツキイチにつぼん玉手箱「落語鑑賞」	ソリオカルチャー	25	
2/22	日	文化創造館ワークショップ 舞台の照明と音響を学ぶ！	文化創造館	28	
2/26	木	ミドル アーミー バンド チェンバーコンサート2015	ベガ・ホール	579	※2回公演 (337/242)
2/27	金	宝塚ソリオ寄席	ソリオホール	282	
3/1	日	みんな元気になろうびつくり箱V	ソリオホール	のべ 872	
3/2	月	ようこそ！アーティスト 学校コンサート in中山桜台小学校	中山桜台小学校	65	
3/3	火	いにしえのひびきにのせて チェンバロコンサート	ベガ・ホール	75	
3/8	日	宝塚学検定関連企画 花のみち聖地めぐり	宝塚市内	47	
3/10	火	アンサンブル・ベガ“The 8”シリーズVol. 2 五・七・Go！	ベガ・ホール	217	
3/14	土	ツキイチにつぼん玉手箱「いけばな」	ソリオカルチャー	10	
3/15	土	宝塚子ども落語くらぶ おさらい会	文化創造館	90	
3/21	土・祝	第6回宝塚学検定	ソリオホール	216	
3/22	日	ベガ ジュニア アンサンブル 8thコンサート	ベガ・ホール	238	
3/29	日	宝塚市文化団体連絡会 主催事業 第3回わくわく！そうぞう！たからんまつり	文化創造館	のべ 1,000	
		すみれミュージアム(文化創造館) 展示室来場	文化創造館	のべ 2,494	1～3月
		たからづかカルチャー“プラス” 後期	ソリオカルチャーほか	のべ 1,337	10～3月

1月～3月小計 約 15,800 (人)
 下半期合計 約 29,400 (人)
 平成26年度合計 約 55,400 (人)

○実施事業の詳細（平成26年4月1日～平成27年3月31日）

I. 芸術文化鑑賞事業の開催並びに地域の文化活動の育成等

【1】 芸術文化鑑賞事業の開催

音楽専用ホールのベガ・ホール、多目的ホールであるソリオホール、宝塚音楽学校旧校舎であり、“すみれミュージアム”をそなえた宝塚文化創造館の3拠点を中心に、それぞれの施設の特色を生かした事業を実施した。

文化ボランティアの活用や観客層の充実などの「人づくり」を進めるほか、芸術文化を楽しむ雰囲気づくりを意識した「場づくり」を行った。

1. ベガ・ホール事業

(1)「第26回宝塚ベガ音楽コンクール(ピアノ・木管部門)」(宝塚市特別指定管理事業)

(概要)全国各地の若い有能な演奏家の発掘と、「音楽のあるまち“宝塚”」にふさわしい音楽文化の発展向上を目指して開催。市民参加の会場審査員や遠方からの出場者の練習場所として、ピアノを所有している一般家庭を募るなど、市民の協力を得て実施。コンクール本選の結果としては関東の出場者の割合が多い中、関西からの出場者がピアノ部門の1位、2位、木管部門の3位を受賞するなどの活躍が目立った。

(日 時)ピアノ部門[予選]6/7(土)・8(日) 両日 10:00 [本選]6/28(土)10:00

木管部門 [予選]6/13(金)・14(土)・15(日) 全日 10:00 [本選]6/29(日)10:00

(入場料)予選 無料

本選 各日1,000円(当日1,500円) 通し券1,500円(当日同額)

(コンクール参加料)30,000円

(入場者数)予選 のべ736人/本選 205人(ピアノ111人/木管94人)

(参加者数)211人(ピアノ65人/木管146人)

(主な受賞者)ピアノ部門1位・兵庫県知事賞 山下諒(京都府京都市)

木管部門1位・兵庫県知事賞 柿沼麻美(ファゴット・東京都荒川区)

会場審査員特別賞 ピアノ部門 生熊茜(東京都新宿区)

木管部門 草野雅行(ファゴット・東京都北区)



○「宝塚ベガ音楽コンクール 1位入賞記念演奏会 ベガ・ウィナーズコンサート」(関連企画)

(概要)6月に開催した第26回宝塚ベガ音楽コンクールの、ピアノ・木管部門の第1位入賞者による記念コンサート。1位入賞者を市民に広く紹介し、若い演奏家の今後の演奏活動のステップとなるコンサートとして実施。音楽評論家の日下部吉彦さんのナビゲートと出演者とのトークを交え、1位入賞者を市民に広く紹介した。

また、アンコールでは出演者2人によるピアノとファゴットの共演も披露し会場を盛り上げた。

(日時)2/20(金)19:00 (入場料)1,000円(当日1,500円) (入場者数)237人

(出演)山下諒(ピアノ)、柿沼麻美(ファゴット)、日下部吉彦(ナビゲーター、音楽評論家・財団理事)

(プログラム)シューマン:交響的練習曲 Op.13、ヴィヴァルディ:ファゴット協奏曲 ホ短調 ほか

拡充 (2)「第30回記念宝塚国際室内合唱コンクール・

“無差別級グランプリ大会”～聴衆審査による～」(略称 TICC)

(宝塚市特別指定管理事業)

(概要)合唱の原点といえる“少人数による室内合唱”の普及、また、音楽を通じた国際交流の推進に資する目的で、

昭和59年から開催している国際的にレベルの高いコンクール。今回はルネサンス・バロック部門、ロマン派部門、近現代部門、シアターピース部門の4部門を実施。海外からはロシア、シンガポールより出場した。また、TICCウィークと銘打ち市内各所でミニコンサートを実施した。

今回はこのコンクールが第30回であることを記念し、コンクールの翌日に“無差別級”として部門の枠にとらわれず歌声を競い合うグランプリ大会を開催。司会は元読売テレビアナウンサーの羽川英樹さんが務め、海外団体を含む8つの合唱団が出演、観客の投票により順位を決定した。

(日時)コンクール 7/26(土)10:00、グランプリ大会 7/27(日)13:00

(入場料)各日2,500円(当日3,000円) セット券4,500円(前売のみ)

(参加料)予備審査2,000円、コンクール参加20,000円

(入場者数)コンクール 403人、グランプリ大会 363人

(予備審査応募数)41団体(部門エントリー数57)

(コンクール出場数)21団体(部門エントリー数26) ※うち海外団体は2団体(ロシア、シンガポール)

(コンクール審査結果)総合1位・兵庫県知事賞:近現代部門 愛知高等学校(愛知県)

総合2位:ルネサンス・バロック部門 The Singers Vocal Ensemble(シンガポール)

総合3位:ロマン派部門 アコール《EST》(三重県)

(グランプリ大会審査結果)

第1位:愛知高等学校(愛知県)、第2位:豊田市少年少女合唱団ユース(愛知県)

第3位:The Singers Vocal Ensemble(シンガポール)



○「TICCウィーク」(関連企画)

(概要)宝塚国際室内合唱コンクールを盛り上げるため、宝塚合唱連盟と協働し、TICCウィークと名づけた合唱に関する無料のイベントを市内各所で1週間にわたり開催した。「前夜祭」では国内外のコンクール出場団体が宝塚駅前広場で市民に歌声を披露した。

「TICCウィーク 街かどコンサート」

7/22(火)17:00 (会場)ソリオメインプラザ (来場者数)のべ80人 (出演)アンサンブル・クリスタル

7/24(木)17:00 (会場)ソリオメインプラザ (来場者数)のべ70人 (出演)女声合唱団モアムシャンテ

「TICC 前夜祭」

(日時)7/25(金)17:30 (会場)G・コレクション阪急宝塚前広場

(来場者数)のべ200人

(出演者)宝塚少年少女合唱団とTICCに出場する海外2団体を含む3団体



○「コーラスマスタークラス『近現代作品』」(関連事業)

(概要)宝塚国際室内合唱コンクールへの出場を目標に、コンクールの各審査部門の理解を深めるために実施。

共催:日本合唱指揮者協会関西支部

(日時)7/24(木)19:00 (入場料)一般2,000円、学生1,000円(当日同額) (入場者数)99人

(出演)ヤン・ウカシェフスキ(合唱指揮者/ポーランド)、モデル合唱団:京都バハ合唱団

Ensemble Musicus

(3)コンサート事業

①「宮川彬良とアンサンブル・ベガ ポップス&クラシックス Vol. 20」

(概要)作曲家・舞台音楽家である宮川彬良さんの編曲・司会により、クラシックファンだけでなくポップスファンにもアピールする魅力的なコンサート。今回は定期公演20回を記念し、これまでの人気曲をメドレーで紹介。また過去の公演チラシを拡大し、ステージ、ロビーで披露するなどし、好評を得た。

助成:朝日新聞文化財団

(日時)9/27(土)16:00 (入場料)4,000円(当日4,500円)

(入場者数)305人

(出演)宮川彬良(作・編曲・ピアノ)、辻井淳、日比浩一(ヴァイオリン)

馬淵昌子(ヴィオラ)、近藤浩志(チェロ)、新眞二(コントラバス)

鈴木豊人(クラリネット)、星野則雄(ファゴット)、池田重一(ホルン)

(プログラム)ブラームス:ハンガリー舞曲第5番

宮川彬良:室内楽のための随想曲(初演)

R.シュトラウス:もう一人のティル・オイレンシュピーゲル ほか



新規

宝塚市制60周年&財団設立20周年記念事業 (宝塚市特別指定管理事業)

②「佐野成宏テノールリサイタル」

(概要)宝塚市制60周年記念「音楽のあるまち“宝塚”」特別公演リサイタル事業。

第3回宝塚ベガ音楽コンクール声楽部門において第1位ならびに特別賞を受賞し、世界を舞台に活躍しているテノール歌手のコンサート。

佐野さんが審査員をつとめた第22回のコンクール入賞者2名をゲストに迎え、ベテランと若い演奏家が共演する意欲的な内容のコンサートとなった。

(日時)4/18(金)19:00 (入場料)一般4,000円(当日4,500円)

(入場者数)285人

(出演者)佐野成宏(テノール)、河原忠之(ピアノ)

ゲスト:浦田恵子(ソプラノ)、五島真澄(バリトン)

(プログラム)ヴェルディ:オペラ「椿姫」より パリを離れて、プッチーニ:オペラ「トスカ」より 星は光りぬ ほか



新規

宝塚市制60周年&財団設立20周年記念事業

③「音で祝う! アニバーサリーコンサート」

(概要)市内の音楽関係団体が一堂に会して周年を祝うコンサート。

宝塚市や手塚治虫作品にちなんだ音楽や歌の演奏、団体やアーティスト同士のコラボレーション演奏などを行い、市民への活動成果披露と団体同士が交流する機会となった。チケットは完売し当日は258名が出演。来場者も歌で参加するなど、会場一体となって市と財団の周年を華やかに祝うコンサートとなった。

(日時)12/21(日)14:00 (入場料)1,000円(当日1,500円)

(入場者数)387人

(出演)宝塚市交響楽団、宝塚市吹奏楽団、宝塚合唱連盟、宝塚少年少女合唱団

ベガ ジュニア アンサンブル、桐さと実・優ひかり・ジュネス(宝塚歌劇団OG)、久保田真矢(オルガニスト)

(構成・演出)岡田敬二(宝塚歌劇団演出家、文化創造館名誉館長、財団副理事長)

(プログラム)宝塚市歌、宝塚讃歌、鉄腕アトム、すみれの花咲く頃、花は咲く、ラデツキー行進曲 ほか



新規

財団設立20周年記念事業

④「3台のピアノによる響演」

(概要)ベガ・ホールが所有するピアノ4台(スタインウェイ、ベーゼンドルファー、ヤマハ)を使用し、音色の聴き比べや、1台では弾けない曲を堪能できるコンサートを開催した。宝塚演奏家連盟と共催。

(日時)11/15(土)14:00 (入場料)2,500円(当日同額) (入場者数)のべ488人

(出演)内田裕子、奥村智美、東郷久野、永井正幸、山内鈴子、山上明美 ほか

(プログラム)モーツァルト:3台のピアノのための協奏曲、J.S.バッハ:4台のピアノのための協奏曲 ほか

新規

財団設立20周年記念事業

⑤「オペラ・ガラコンサート」

(概要)財団設立20周年を記念し、ベガ・ホールではなかなか上演ができない「オペラ」のハイライトをコンサート形式で開催。出演者には地元演奏家及び宝塚ベガ音楽コンクール出身の若手声楽家などを起用した。世界三大オペラの一つと言われる「椿姫」から名場面を抜粋し、字幕を取り入れ初心者でも分かりやすく上演。また、事前に「椿姫」の解説を交えたプレコンサートをワンコインで開催、友の会会員先着100名を招待してより公演の理解を深めた。



(日時)10/24(金)19:00 (入場料)3,000円(当日3,500円) (入場者数)222人

(出演)斉藤言子(ソプラノ)、井上ひろふみ、越野保宏(テノール)

小林慶子(ソプラノ)※、山田愛子(アルト)※ ほか ※は宝塚ベガ音楽コンクール入賞者

(プログラム)〈第1部〉ビゼー:「カルメン」より 闘牛士の歌

ヴェルディ:「リゴレット」より 四重唱 美しい恋の乙女よ ほか

〈第2部〉ヴェルディ:「椿姫」 ハイライト上演(日本語字幕付)

◇プレコンサート

(日時)10/7(火)14:00 (入場料)500円(当日同額) (入場者数)123人

(出演)小林慶子(ソプラノ)、越野保宏(テノール)、金沢彩子(ピアノ)

⑥「第35回ベガメサイア」

(概要)公募により結成された合唱団「ベガメサイアを唱う会」が、4人のソリスト、宝塚少年少女合唱団、パイプオルガン、バロック音楽の演奏に定評のあるテレマン室内オーケストラとの共演でヘンデルの「メサイア」を歌い上げる、ベガ・ホールの冬の風物詩。ホール開館初年度から続く市民参加型事業でもある。昨年度に引き続き(公財)兵庫県芸術文化協会から助成を受けた。

(日時)12/14(日)14:00 (入場料)3,000円(当日3,300円) (入場者数)357人

(出演)中村健(指揮)、松岡万希、青木洋也、中塚昌昭、萩原寛明(ソリスト)

ベガメサイアを唱う会、宝塚少年少女合唱団(合唱)、テレマン室内オーケストラ(演奏)

⑦その他 ベガ・ホールコンサート

(概要)国内外のアーティストによる上質な公演を実施し、ベガ・ホールのイメージアップ、ラインナップの充実を図った。また単独主催の他、教育機関、芸術団体、プロモーターなどと協働し、共催、提携公演を実施した。

○「県西音楽科現役高校生によるティーンズ・フレッシュ・コンサート」

共催:兵庫県立西宮高等学校音楽科

(入場料)無料

第18回 (日時)4/4(金)14:00 (入場者数)317人

第19回 (日時)8/5(火)14:00 (入場者数)292人

第20回 (日時)8/26(火)14:00 (入場者数)289人

第21回 (日時)12/16(火)14:00 (入場者数)186人

第22回 (日時)2/3(火)14:00 (入場者数)306人



○「ベガにオーケストラがやってきた！ Vol.5

～神戸女学院大学音楽学部オーケストラ in 宝塚～

共催：神戸女学院大学音楽学部

(日時) 6/24(火) 18:30 (入場料) 500円(当日600円) (入場者数) 274人

(出演) 中村健、辻井淳、ザヴィエル・ジョン・ラック(指揮)、神戸女学院大学音楽学部オーケストラ(演奏) ほか

(プログラム) フォーレ：管弦楽組曲「ペレアスとメリザンド」

シューベルト：交響曲第8番 ロ短調「未完成」 ほか

○「ミドル アーミー バンド チェンバーコンサート 2015」

協力：陸上自衛隊中部方面音楽隊

(日時) 2/26(木) ①14:00②18:30 (入場料) 無料 ※要整理券

(入場者数) 579人(①337/②242)

(出演) 陸上自衛隊中部方面音楽隊によるアンサンブルメンバー

(プログラム) 茶摘み、ガーシュイン・メドレー ほか



○「宝塚市制60周年記念『リサイタル・ノヴァ』公開録音」(宝塚市運営委託事業)

主催：NHK 神戸放送局・宝塚市

(日時) 2/7(土) 18:30 (入場料) 無料 ※要整理券

(入場者数) 332人

(出演) 小峰航一(ヴィオラ)、田中玲奈(フルート)、法貴彩子(ピアノ)

(プログラム) シューマン：おとぎの絵本、シャミナード：コンチェルティーノ ほか

○「アンサンブル・ベガ“The 8”シリーズ Vol. 2 五・七・Go！」

共催：おふいすベガ

(日時) 3/10(火) 19:00

(入場料) 一般4,000円、学生2,000円 後半券一般2,000円 後半券学生1,000円

(入場者数) 217人

(出演) 辻井淳、日比浩一(ヴァイオリン)、馬淵昌子(ヴィオラ)、近藤浩志(チェロ)、新真二(コントラバス)

鈴木豊人(クラリネット)、星野則雄(ファゴット)、池田重一(ホルン)

(プログラム) デュブイ：ファゴット五重奏曲 イ短調、ベートーヴェン：七重奏曲 変ホ長調 op.20

(4)オルガン事業 (宝塚市特別指定管理事業)

「市民のためのオルガンコンサート」

(概要) ベガ・ホールの象徴であるパイプオルガンを活用した事業。気軽にベガ・ホールに足を運んでいただき、ワンコインで様々なオルガンの音色を楽しめる企画を実施した。(今年度6回開催)

(入場料) 500円

(日時) 4/12(土) 13:30 第315回 「風と人、春をうたう」

(入場者数) 89人 (出演) 堀江光一(パイプオルガン)、堀江美穂(うた)

(曲目) ブリッジ：スプリング・ソング、アダージョ ホ長調

ベルク：夜 ほか

(日時) 6/21(土) 13:30 第316回 「ペダル鍵盤の魅力」



- (入場者数)95人 (出演)岩佐智子(パイプオルガン)
 (曲目)ラングレ:「フレスコバルディを讃えて」より フレスコバルディの主題によるエピローグ
 J.S.バッハ:パッサカリアとフーガ BWV582 ほか
- (日時)8/9(土)13:30 第317回「ダンス オブ オルガン」
 (入場者数)89人 (出演)朴秀美(パイプオルガン)
 (曲目)J.S.バッハ:“目覚めよ、と呼ぶ声あり” BWV645、プレリュードとフーガ イ短調 BWV543
 フランク:コラール第3番 イ短調 ほか
- (日時)10/11(土)13:30 第318回「さわやかな秋空に～トランペットとオルガンの響き～」
 (入場者数)146人 (出演)久保田真矢(パイプオルガン)、白水大介(トランペット)
 (曲目)ベーメ:トランペット協奏曲へ短調、テレマン:12の英雄的行進曲 ほか
- (日時)12/13(土)13:30 第319回「天に栄光、地に平和」
 (入場者数)152人 (出演)山本真希(パイプオルガン)、増永花恵(ヴァイオリン)
 (曲目)J.S.バッハ:主よ、人の望みの喜びよ、コレリ:クリスマス協奏曲 より“パストラレー”
- (日時)2/14(土)13:30 第320回「低音の魅力」
 (入場者数)215人 (出演)臼井真奈(パイプオルガン)、山本彩子(チェロ)
 (曲目)ラインベルガー:パストラレー、サン＝サーンス:白鳥 ほか

(5)「いにしへのひびきにのせて チェンバロコンサート」

(概要)ベガ・ホールロビーでの無料コンサート。出演者と距離の近いなごやかな雰囲気の中、ホール所有のチェンバロの音色を気軽に楽しめるコンサートとなった。また、若いアーティストに多くの来場者の前で演奏やトークをする良い機会を提供することができた。(年4回開催)

なお、この事業も開催3年目となり、定着し来場者も増えている。

(入場料)無料 (会場)ベガ・ホール ロビー

(日時)6/10(火)14:00 第8回「チェンバロの楽園」(入場者数)91人

(出演)吉竹百合子(チェンバロ)

(曲目)ペッツォルト:メヌエット ト長調&ト短調

J.S.バッハ:トッカータ ホ短調 BWV914 ほか

(日時)9/2(火)14:00 第9回「J.S.バッハの響き」(入場者数)115人

(出演)中田聖子(チェンバロ)、河内知子(バロックヴァイオリン)

(曲目)J.S.バッハ:ヴァイオリンとオブリガートチェンバロのためのソナタ第4番 ハ短調 BWV1017

パルティータ第4番 ニ長調 BWV828 ほか

(日時)12/2(火)14:00 第10回「クリスマスソング、マドリガーレの調べと共に」(入場者数)125人

(出演)中田聖子(チェンバロ)、Ensemble XiiTa(声楽アンサンブル)

(曲目)モーツァルト:アレルヤ、モンテヴェルディ:アリアンナの嘆き、ヘンデル:もろびとこぞりて ほか

(日時)3/3(火)14:00 第11回「イタリアから春の風」(入場者数)75人

(出演)河合珠江(チェンバロ)

(曲目)J.S.バッハ:イタリア協奏曲 ヘ長調 BWV971、フレスコバルディ:トッカータ第2集 より 第2番

ドゥシーク:マリー・アントワネットの受難 ほか



2. ソリオホール事業

ソリオホールで開催する事業は、日本の伝統芸能を中心とした「舞台公演」や、気軽に楽しめる映画会、心が踊るジャズライブなどを中心に計画している。「気軽」「わかりやすい」「はじめて」などをキーワードに「舞台芸術との最初の出会いの場所」をコンセプトに展開した。

(1) 舞台公演

①「たからづか能」

(概要) 日本の伝統芸能「能楽」を上演し、市民に古典芸能に親しむ機会を提供。今年度は財団設立20周年、市制60周年を記念して祝言能「高砂(たかさご)」を取り上げた。また、手塚漫画「ブラック・ジャック」が題材の新作狂言「勘当息子」を上演した。



公演当日のロビーでは、宝塚市花き園芸協会と宝塚市在住の書道家・乾玄象さんに協力をいただき、「高砂」にちなんだ展示を行った。さらに、公演への理解を深めるため、参加型の関連講座と能舞台での能体験を開催した。また、演目の「高砂」が縁で、高砂商工会議所との交流を図るきっかけとなった。

助成: 独立行政法人日本芸術文化振興会

(日時) 5/11(日) 14:00 (入場者数) 241人

(入場料) 一般[指定] 3,500円(当日4,000円)、[自由] 2,800円(当日3,300円)

特別席[お祝いシート] 1,500円(当日同額)

(演目) 能「高砂」、狂言「勘当息子(新作狂言)」、仕舞「羽衣」ほか

(出演) 梅猶会(梅若猶義ほか)、大蔵流狂言善竹会(善竹隆司ほか)

○講座「高砂と相生の松－摂播沿岸の歴史地理から－」(関連企画)

謡曲「高砂」が生まれた地域的、歴史的背景などを解説した。

(日時) 4/26(土) 13:00 (参加料) 1,000円

(参加者数) 56人 (講師) 田辺真人(園田学園女子大学名誉教授)



○はじめてのお能体験 (関連企画)

公演前日に、実際に能舞台で出演者による解説、能の体験などを実施した。

(日時) 5/10(土) 13:30 (参加料) 500円 (参加者数) 23人 (講師) 梅若猶義、今村哲朗

②「宝塚ソリオ寄席」

(概要) ソリオホールの恒例イベントとして定着した米朝一門5名による上方落語の寄席。日本の話芸である落語を生で楽しめる機会を提供した。

(日時) 2/27(金) 18:30 (入場料) 2,500円(当日3,000円) (入場者数) 282人

(出演) 桂ざこば、桂塩鯛、桂宗助、桂しん吉、桂二乗

(2)「シネマ イン ソリオ」

(概要) 気軽にソリオホールに足を運んでもらうきっかけづくりとして映画会を実施。第3木曜日を基本に、邦画と洋画を定例的に実施することにより、ソリオホールのラインナップの充実を図った。(6回開催のうち邦画を3回、洋画を3回上映。)なお、6・12・2月には1日に異なった洋画2作品を上映。セット料金を設定し、さらなる集客アップを図った。

(入場料) 800円(当日1,000円) ※6・12・2月上映のみ 2回券1,200円(前売のみ)を販売

(入場者数) のべ 2,596人

回	上映日	上映作品	来場者数	監督・出演等
37	4/17(木)	「人生、いろどり」 (2012年・日本)	380人 (①10:30/173 ②14:00/207)	監督:御法川修 出演:吉行和子 富司純子 中尾ミエ ほか
38	6/19(木)	「欲望という名の電車」 (1951年・アメリカ) 「風と共に去りぬ」 (1939年・アメリカ)	396人 (①10:00/183 ②13:30/213)	「欲望という名の電車」監督:エリア・カザン 出演:ヴィヴィアン・リー ほか 「風と共に去りぬ」監督:ヴィクター・フレミング 出演:ヴィヴィアン・リー ほか
39	7/17(木)	「そして父になる」 (2013年・日本)	569人 (①10:30/311 ②14:00/258)	監督:是枝裕和 出演:福山雅治 ほか
40	10/16(木)	「小さいうち」 (2014年・日本)	658人 (①10:30/333 ②14:00/325)	監督:山田洋次 出演:松たか子 ほか
41	12/18(木)	「巴里の屋根の下」 (1930年・フランス) 「嘆きのテレーズ」 (1952年・フランス)	248人 (①10:30/110 ②14:00/138)	「巴里の屋根の下」監督:ルネ・クレール 出演:アルベール・プレジャン ほか 「嘆きのテレーズ」監督:マルセル・カルネ 出演:シモーニュ・シニョレ ほか
42	2/19(木)	「モロッコ」 (1930年・アメリカ) 「グランド・ホテル」 (1932年・アメリカ)	345人 (①10:30/192 ②14:00/153)	「モロッコ」監督:ジョセフ・フォン・スタンバ ーグ 出演:ゲイリー・クーパー ほか 「グランド・ホテル」監督:エドモンド・グール ディング 出演:グレタ・ガルボ ほか

(3)「ライブインソリオ! JAZZ」

(概要)ライブハウス形式のレイアウトが可能なソリオホールの特徴を活かしたライブ事業。気軽にジャズを楽しむ機会を提供。昼夜2回公演の実施。なお、夜公演については後半券1,000円を販売した。

(入場料)1,500円(当日2,000円)※ワンドリンク付き

(日時)9/26(金)①14:30②19:00

(入場者数)207人(①112/②95)

(出演)山内詩子(ボーカル)、里村稔(テナーサクソ)

安次嶺悟(ピアノ)、中島教秀(ベース)、東敏之(ドラム)

(プログラム)ワルツ・フォー・デヴィ、スマイル、レディ・イズ・ア・トランプ ほか

(日時)2/13(金)①14:30②19:00

(入場者数)290人(①166/②124)

(出演)小柳淳子(ボーカル)、武井努(テナーサクソ)、清水武志(ピアノ)、中島教秀(ベース)、東敏之(ドラム)

(プログラム)オーバー・ザ・レインボー、ムーン・リバー ほか



(4)その他の提携/共催公演

①「第8回宝塚パリ祭」

(概要)宝塚歌劇『モン・パリ』の初演が日本のシャンソンの始まりであることにちなんだ、宝塚ならではのシャンソンコンサート。今回のテーマ「岩谷時子トリビュート&タカラヅカ100周年」は好評で過去3年間で最も入場者数が多い結果となった。(5日の公演は完売)

(日時)7/5(土)・6(日)両日 14:30

(入場料)2,500円(当日3,000円) (入場者数)571人(5日 290/6日 281)

②「人形劇団クラルテ公演『おきゃく、おことわり?』」

(概要) 関西老舗人形劇団クラルテによる宝塚公演。人嫌いのクマとクマの家に押しかけるネズミの物語。

巧みな人形操作で心情が描かれており、子どもだけでなく大人も楽しめる作品であった。終演後、劇団員による人形劇の裏側をみせるトークや「クマとネズミと一緒にお茶会」と題して人形と一緒にミルクティーを楽しむ企画を実施し、大変好評であった。また、宝塚地域若者サポートステーションとの協働により、サポステ登録者4名がボランティアスタッフとして参加。共催：人形劇団クラルテ
(日時)2/15(日)14:00 (入場料)一般1,800円(当日2,300円)親子ペア3,000円
(入場者数)162人 お茶会30人



③「みんな元気になろうびっくり箱V」

(概要)3.11 東日本大震災への支援活動として開催する演劇祭を昨年に引き続き共催で実施。今回は、ホール作品2作品を含む7つの演目と、地元高校生による震災関連のトークイベント、事前のワークショップとソリオ1館内を使用した謎解きゲームを開催した。芸術団体に加え、宝塚NPOセンター、宝塚阪急、ソリオ名店会店舗など、地域と連携し実施。サポステ登録者によるボランティアや、被災地からの避難家族への招待(参加者13人)もあった。また、当日の収益から約10万円を、財団を通して被災地へ寄附し文化活動への支援を図る予定である。

共催：全国児童・青少年演劇協議会 関西ブロック、宝塚ふぁみりい劇場
(日時)3/1(日)10:00 (入場料)500円～1,000円 (入場者数)のべ872人
(出演・上演作品)人形劇団京芸「ウォートンとカラスのコンテスト」

人形劇団クラルテ「はやくあいたいな」、民俗芸能アンサンブル若駒「鼓舞響彩」ほか



3. 宝塚文化創造館事業

「歌劇の学び舎」として宝塚歌劇にまつわるイベントの他、新しい文化スポットとして地域と協働しながら「文化の創造」にふさわしい企画を展開した。

(1) 講堂ホールイベント

①「タカラヅカ・ノスタルジックコンサート」

(概要) すみれミュージアムとの連携イベント。宝塚歌劇団OGによる、宝塚歌劇のテーマ曲や懐かしの歌謡曲をトークとともにお届けするコンサート。

(入場料)3,000円(当日3,500円)

○宝塚歌劇の名曲を歌う

(日時)5/3(土・祝)①13:30 ②16:30 (入場者数)333人(①166②167)

(出演)花園麻里、桐さと実、悠未ひろ、すみれエコーズ、黒澤力也(ピアノ)

(構成・演出)岡田敬二(宝塚歌劇団演出家、文化創造館名誉館長、財団副理事長)

(音楽監修)前田繁実(宝塚歌劇団作曲家)

(日時)9/7(日)①13:30 ②16:30 (入場者数)317人(①158/②159)

(出演)瀬戸内美八、立ともみ、すみれエコーズ、黒澤力也(ピアノ)

(構成・演出)岡田敬二 (音楽監修)前田繁実



(日時)1/25(日)①13:00②16:30 (入場者数)300人(①153②147)

(出演)①榛名由梨、風さやか、明日香都、桐さと実、優ひかり、由梨かおる、すみれエコーズ ほか

②はすみれエコーズのユニットを中心とするコンサート ①、②とも黒澤力也(ピアノ)

(構成・演出)岡田敬二 (音楽監修)前田繁実

②「宝塚歌劇シンポジウム タカラヅカトーク&朗読劇『私は芝居がしたいの!』」

(概要)宝塚歌劇団の演出家による歌劇団のトークショーと、朗読劇を織り込んだシンポジウム。今回は、宝塚歌劇団 演出家 岡田敬二さんとジャーナリストで朗読劇の作者、宮田達夫さんのトークと、被爆して亡くなった宝塚スター園井恵子さんを主人公とした朗読劇「私は芝居がしたいの!」を上演。当日は台風が接近し大荒れの天候となったが、振替公演ができないこともあり予定通り開催した。なお、来られなかったチケット購入者に対しては払い戻しの手続きを行った。すみれミュージアムとの連携イベント。



(日時)8/10(日)①11:00 ②14:00 (入場料)3,000円(当日3,500円)

(入場者数)185人(①84/101)

(出演)岡田敬二、宮田達夫 <朗読劇>草笛雅子(宝塚歌劇団OG)

③「朗読ミュージカル 山崎陽子の世界」(開館記念企画)

(概要)開館記念日(7/15)にあわせ、宝塚歌劇団OGでもあり童話作家の山崎陽子さんと、同じく歌劇団OGで日本を代表する女優として活躍されている有馬稲子さんを迎え、トークショーを加えた形で朗読ミュージカルを開催した。市民プロデューサー育成事業として、市民グループの「宝塚文化を紹介する会」と共催しながらイベントの企画・進行・運営など協働制作した。

(日時)7/13(日)①11:00 ②14:00 (入場料)3,500円(当日4,000円)

(入場者数)275人(①133/②142)

(出演)有馬稲子、山崎陽子、澤村祐司(箏曲家)、仲條秀子(司会)

(プログラム)朗読劇「葉桜のころ」、箏曲演奏「ロンドンの夜の雨」ほか



④「元気な長寿の仲間たち展 Vol.IV」

(概要)宝塚市展に出席した80歳以上を対象にした展覧会。敬老の日を含めた期間に開催した。敬老の日であった初日には出展者の集いを開催し出展者同士の交流を図った。観覧者から出展者への応援メッセージを募っており、最終日にお渡しすることで今後の作品制作への励みになっている。出展者の最高齢は96歳であった。

(時期)9/15(月・祝)~21日(日) (入場料)無料 (入場者数)のべ311人

(出品者)宝塚市展の洋画・日本画・写真部門に出品した80歳以上の方 30人

(作品数)48点(洋画24点・日本画10点・写真14点)

⑤「ハートフル避難訓練コンサート」

(概要)地元自治会(宝塚市花のみち自治会)との合同避難訓練とコンサートを連動させ、地域の防災意識を高めるイベントを開催。市役所放火事件の検証映像の上映と、地元演奏団体によるコンサートと、消防署による防災知識のレクチャー及び、花のみち・さくら橋公園を使った避難訓練を実施した。

(日時)10/5(日)13:30 (入場料)無料 (入場者数)140人

(出演)クラリネットアンサンブル ブリランテ (協力)宝塚市西消防署

(プログラム)アイネ クライネ ナハト ムジーク、となりのトロメドレー ほか

新規

⑥「活弁映画へようこそ！『瞼の母』」

(概要) 昭和6年製作の片岡千恵蔵主演「瞼の母(無声映画)」を、現役活弁士の井上陽一さんによる活弁と解説を交えて上映した。

(日時)4/6(日)14:00 (入場料)800円(当日1,000円) (入場者数)81人



⑦ワークショップ事業

(概要)「舞台芸術のノウハウをプロから学ぶ」をコンセプトにした文化創造館の講堂・バレエ教室・日舞教室を利用した舞台芸術ワークショップ。初開催のダンスワークショップは、中学校での体育にダンスが必修となったことを受け、学校教員も対象に日本舞踊、ヒップホップ、フラメンコを開催。教員1名が参加し、終了後、教員と各ジャンル講師との相談会を開催した。また殺陣、忍者道、歌劇メイクやバックステージのノウハウ(小道具・音響・照明)などを開催した。

(実施講座)

講座名	講師	受講料	実施日	参加人数 (人)	回数
ダンスワークショップ Shall We Dance!Dance!Dance!	板東与志常、飯間郁容、BOO	2,000円	6/15(日)	28	1
こどものためのチャンバラ教室(地ノ型) 大人のための殺陣入門	リー村山、巴里絵	(こども)1,000円 (おとな)1,500円	10/19(日)	25	2
宝塚歌劇の仮面を創ろう！！	(株)宝塚舞台	2,000円	11/9(日)	20	2
宝塚OGが指導するメイクアップ 体験(こども対象)	桐さと実、大和なつき、美野杏花	1,000円	11/23(日)	19	2
なるほど忍者道！！	リー村山、巴里絵	(中学生以下)1,000円 (一般)1,500円 (親子セット)2,000円	12/7(日)	20	2
宝塚OGが指導するメイクアップ体験	立ともみ	2,000円	2/8(日)	23	2
こどものためのチャンバラ教室(天ノ型)	リー村山、巴里絵	1,000円	2/11(水・祝)	15	2
舞台の照明と音響を学ぶ！	照:山田正太郎(ハートス)、音:三戸裕徳	(照明)1,000円 (音響)500円	2/22(日)	照14 音14	各1

(2) 2階展示室 すみれミュージアム 企画展

(概要)歌劇の学び舎「宝塚音楽学校」と宝塚歌劇のミュージアム。宝塚音楽学校での予科生・本科生の2年間を追った写真や、授業で使用された教材の展示、普段見られない実際の授業風景などを映像で紹介した。

また、舞台やテレビで活躍中の歌劇OGの卒業写真を見ることができ、宝友会等のOG会との連携により、開館時にはなかった期の写真も集まるなど充実させてきている。

企画展映像スペースでは120インチのスクリーンで歌劇に纏わる貴重な映像を見ることができるほか、企画にあわせた品々を展示。また季節毎にキャンペーンを展開したほか、昨年度新しくミュージアムグッズとして作成した薔薇タオルハンカチを引き続き販売し、ミュージアムのイメージと知名度アップに役立てた。



(開館)通年 10:00～16:30 水曜休館

(企画展上映スペース)企画展「宝塚歌劇音楽祭 思い出の新人公演」平成26年4/17～

(入場料)一般300円、中高生200円、小人100円

(グッズ)タオルハンカチ1個350円、3個セット1,000円、入場券セット600円

(入場者数) ※招待者含む

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計(人)
入場者数	1,039	1,676	941	937	1,298	1,193	853	1,371	719	523	940	1,031	12,521

○3館周遊キャンペーンの実施

(概要)「宝塚歌劇の殿堂」、「手塚治虫記念館」、「すみれミュージアム」の3館のうち、2館目以降の入館料が一般料金の半額になるキャンペーンを実施(一般料金は殿堂が500円、記念館700円)。歌劇100周年、手塚治虫記念館20周年と財団設立20周年の相乗効果を図り、宝塚花のみちを活性化させようと文化財団が呼びかけて実現した。

(時期)平成26年4/7～平成27年3/31

(キャンペーン利用入場者数)合計6,169人

内訳:すみれミュージアム 1,969人、歌劇の殿堂 2,327人、手塚治虫記念館 1,873人

(3)その他提携事業

(協力事業)

○ベルサイユのばら 池田理代子&紫苑ゆう トークショー

主催:宝塚市・宝塚市教育委員会

(日時)9/13(土)13:30 (会場)宝塚ホテル (入場料)無料 (入場者数)900人 (出演)池田理代子、紫苑ゆう

【2】地域の芸術文化活動の育成等

市民の日頃の文化活動の成果を披露できる「ハレの場」をより楽しいものになるよう演出・企画した。特に子ども達が芸術文化に参加できる機会を提供することを重点的に行った。文化芸術団体に対しては、「宝塚市文化団体連絡会」加盟団体同士の横断的な連携がとれる組織づくりを図ることができた。

1. 地域文化活動の発表、交流の場提供事業

(1)「第48回宝塚市民合唱祭」

(概要)市内で活動する合唱団に発表の場を提供するとともに、合唱を通じての市民交流を図るため開催。

出演合唱団の増加に伴い、2日に渡って開催。宝塚合唱連盟と共催。

(日時)11/1(土)・2(日)両日 13:00 (会場)ベガ・ホール

(入場料)500円(当日同額) (入場者数)のべ1,700人 (出場団体)39団体

(ゲスト出演)1日:長谷川真弓(ソプラノ)、2日:アカペラコーラスグループ Be in Voices

拡充

(2)「第30回宝塚伝統芸能フェスティバル」(宝塚市特別指定管理事業)

(概要)伝統芸能を愛好する市民が一堂に会して日頃の研鑽・練習の成果を発表、交流を図ると共に、伝統芸能の継承発展を図った。今回は同フェスティバル30回、市制60周年、財団20周年を記念して「祝(いわい)」をテーマに、各団体がテーマにちなんだ演目を披露。あわせて今回は特別プログラムとして生田雅楽会を招き、雅楽演奏により祝賀ムードを盛り上げた。宝塚伝統芸能フェスティバル実行委員会と共催。

(日時)5/25(日)9:45 (会場)ソリオホール、男女共同参画センター

(入場料)無料 (入場者数)のべ1,800人

(内容)長唄、三曲(箏・三弦・尺八)、謡曲・仕舞と狂言、舞踊

吟剣詩舞、民謡民舞、川柳大会、いけばな展

市民茶会(表千家)、生田雅楽会の演奏(特別プログラム)



○「宝塚こどもいけばな教室」

(概要)子ども達がいけばなを通じて、和文化に対する理解を深めることを目的として実施。伝統芸能フェスティバルに出品し成果を発表した。

(時期)3/15～5/25 全10回 (会場)財団会議室

(参加料)15,000円(全10回・花材費込み)

(参加者数)13人 (参加対象)小学2年生～中学3年生

(講師)嘉勢澄甫(未生流 正目代 宝塚いけばな協会会員)



(3)「第58回宝塚市展」(宝塚市特別指定管理事業)

(概要)日頃から芸術を愛好し、創作活動に励んでいる人々の作品を公募し、活動の成果発表を通じて市民文化活動の奨励となることを目的に開催。洋画・彫塑・写真・デザイン・書・工芸・日本画の計7部門で実施。一般公募の作品のうち入賞・入選作品を展示した。近年は特に写真部門の出品が増加している。なお、市展賞受賞作品は、広く市民の鑑賞に供するため、市役所内で展示した。

(時期)作品受付:1/16(金)・17(土)、審査:18(日)

会期:1/23(金)～27(火)

(会場)ソリオホール (出品料)1部門1,500円 (出品者数)582人

(市展入場料)無料 (入場者数)のべ2,887人



(4)「第25回宝塚芸術展」(宝塚市特別指定管理事業)

(概要)市民の芸術に対する関心を高め、その質的向上を図るため宝塚市文化連盟会員作家の作品を展示。

宝塚市展と同じ7部門で開催。宝塚市展と同時開催することにより相乗効果を図った。

(時期)1/23(金)～27(火) (会場)国際・文化センター

(入場料)無料 (入場者数)のべ827人



(5)「大分文化交流事業(宝塚少年少女合唱団派遣)」(宝塚市委託事業)

(概要)大分市との「きずなづくりの誓い(協力と友好に関する覚書)」締結式の一環として、宝塚少年少女合唱団を大分市に派遣し、同市おおいた夢色音楽祭2014に出演したほか、地元のアンジェルス児童合唱団との文化交流を図った。

(時期)10/18日(土)・19日(日)

(会場)大分市若草公園、ガレリア竹町ドーム広場(商店街)ほか

(派遣者)宝塚少年少女合唱団32人、指導者等7人



2. 地域文化活動の活性化／文化団体の育成事業

(1)「第6回宝塚学検定」

(概要)宝塚のまちの魅力を再発見し、故郷に対する理解や関心を深めてもらうことを目的として実施。関連企画として、合格者の集いや試験対策セミナー、街歩きを実施した。

また、第4、5回の検定で誕生した「宝塚学博士の会」の活動をサポートし、自主的にもっと宝塚の魅力を引き出す活動を支援した。また、新規企画として小中学生とその親の合計点を競う親子受検や、50点以上を取得した小学生を対象としたこども奨励賞をもうけた。そのほか、外食チェーン店から賞品の提供を受け、高校生を対象としたチーム対抗戦を企画。市内の高等学校などへ訪問、PRするなど、広く若年層へのアピールを行った。

(日時)3/21(土・祝)13:30 (会場)ソリオホールほか

(受検料)一般3,000円、学生500円 (申込者数)235人

(受検者数)216人(博士31人、上級26人、中級46人、初級113人)、親子受検者数 4組

(合格者数)156人(博士31人、上級25人、中級44人、初級56人)、こども奨励賞 2人

○「合格者の集い」(関連企画)

(日時)5/17(土)16:00 (会場)宝塚文化創造館 (参加料)2,000円

(参加者数)53人



○宝塚学検定試験対策セミナー①(関連企画)

(日時)9/23(火・祝)14:00 (会場)ソリオホール

(受講料)500円 (受講者数)74人

(テーマ)「どれだけ知ってる?宝塚の街」

(講師)田辺真人(園田学園女子大学名誉教授、宝塚学検定委員会委員長)

(模擬試験解説)谷口義子(宝塚学検定委員会委員、神戸学院大学非常勤講師)

○「宝塚学博士の会発表会」(関連企画)

(日時)11/8(土)14:00 (会場)宝塚文化創造館 (参加料)無料 (参加者数)71人

(内容)博士の会PR、街歩き、研究発表各グループによる活動報告。

○街歩き「宝塚の地名のルーツを探る」(関連企画)

(日時)11/15(土)10:00 (場所)長尾山古墳、天満神社ほか (参加料)500円 (参加者数)71人

(講師)直宮憲一(日本考古学協会会員)

○街歩き「西宮街道(馬街道)の寺院・神社を訪ねて」(関連企画)

(日時)12/6(土)9:45 (場所)伊和志津神社、宝塚神社ほか (参加料)500円 (参加者数)68人

(講師)宝塚学博士の会街歩きグループメンバー

○宝塚学検定試験対策セミナー②(関連企画)

(日時)2/14(土)14:00 (会場)ソリオホール (受講料)500円 (受講者数)68人

(テーマ)「テキストから攻略する 宝塚学検定」

(講師)谷口義子

○街歩き「花のみち聖地めぐり」(関連企画)

(日時)3/8(日)12:30

(場所)宝塚歌劇の殿堂、手塚治虫記念館ほか

(参加料)500円 (参加者数)47人

(講師)河内厚郎(文化プロデューサー、神戸夙川学院大学教授)



(2)宝塚市文化団体連絡会共同開催事業

(概要)宝塚市内の文化団体による連絡会。団体同士の情報交換、つながりを強め、市文化政策への提言力を強める。また、加盟団体が協力して子どもを対象とした芸術文化の体験事業を開催するなど、さらなる地域文化の活性化と交流を図った。(活動時期) 通年

(加盟団体) 12団体 ※平成27年3月現在

宝塚合唱連盟、宝塚いけばな協会、宝塚演奏家連盟、宝塚書道協会、宝塚美術協会、宝塚市手工芸協会
宝塚茶道協会、宝塚三曲協会、宝塚デザイン協会、宝塚日本画協会、宝塚写真協会、宝塚市民謡民舞連合会

○共同開催事業「第3回わくわく！そうぞう！たからんまつり」

(日時) 3/29(日) 10:00 (会場) 宝塚文化創造館、花のみち・さくら橋公園

(参加料) 無料～500円 (参加者数) のべ1,000人

(内容) 地域の子どもたちが様々な分野の芸術に楽しく触れられるワークショップやコンサート、デモンストレーションを、加盟団体の会員が講師・出演者となって開催。1階講堂ではさまざまな体験教室や、小学生の写真作品公募と展示、入賞者表彰を行った。3階レッスンルームでは太鼓や琴、尺八などの体験や演奏、ヴァイオリンや歌のミニコンサートなどを開催。多くの子どもとその保護者でにぎわった。

各協会には企画運営段階から積極的に関わっていただき、文化の伝承、世代間交流、異ジャンル間の交流などの目的を達成することができた。また、共催団体の宝塚ふぁみりい劇場による飲食の模擬店を実施し、催しを盛り上げた。写真展開催にあたっては、市内の9つの写真店ならびに宝塚武庫川ロータリークラブから、写真作品応募者へ賞品をご提供いただいた。

○ワークショップ(1階講堂)

絵手紙教室(日本画協会)、フラワーボトルづくり(手工芸協会)
スノードームづくり(美術協会)、さくらの茶会(茶道協会・裏千家)
いけばな体験(いけばな協会)、時計づくり(デザイン協会)
小学生わくわく感動写真展、写真教室(写真協会)

○演奏体験・コンサート(3階レッスンルーム)

和楽器演奏&体験(三曲協会)、ミニ・ミニ・コンサート(演奏家連盟)

○花のみち・さくら橋公園(雨天のため、3階パレエレッスンルームで実施)

文字をかこう！音楽をききながら(書道協会・合唱連盟)
たたこう！太鼓、おどろう！新宝塚音頭(民謡民舞連合会)
※雨天により中止 段ボールであそぼう！(宝塚ふぁみりい劇場)



(3)宝塚アーティストバンク

(概要)宝塚市内や近隣地域において様々な分野で活躍するアーティストを市民に広く紹介するため、アーティストの情報を集める。その人材を活かし、「音楽のあるまち“宝塚”」を推し進める事業の一環として、市民が文化施設の外でも市民や子どもが気軽に芸術文化に触れる機会を作った。



○「街かどコンサート」

市内の音楽関係者の協力により、G・コレクション阪急宝塚前広場などで無料のコンサートを開催した。

No.	日時	会場	出演・内容	来場者数(人)
147	4/1(火)	市役所内 市民ホール	宝塚市交響楽団 弦楽四重奏	120
148	5/25(日)	G・コレ阪急宝塚前広場	宝塚市民謡民舞連合会 (宝塚伝統芸能フェスティバル関連企画)	180
149	7/25(金)	G・コレ阪急宝塚前広場	宝塚国際室内合唱コンクール前夜祭	200
150	9/6(土)	G・コレ阪急宝塚前広場	アカペラコーラスグループ Be in Voices	500
151	9/20(土)	ソリオメインプラザ	ジャズ イン ソリオ	210
152	11/1(土)	ソリオメインプラザ	宝塚市吹奏楽団(FI 重奏および Tb 三重奏)	350

○「学校コンサート」

市内の小学校を対象に、身近な音楽室や体育館でアンサンブル等の生の演奏を聴いたり、楽器を触ったりする企画を提供した。未来の宝塚の音楽文化をになう子どもたちに音楽の楽しさや演奏の喜びが体感できる機会をつくった。

No.	日程	会場	出演者・内容	参加者数(人)
19	10/22(水)	山手台小学校	Amuse Brass Ensemble(金管五重奏)	300
20	12/2(火)	長尾南小学校	Amuse Brass Ensemble(金管五重奏)	240
21	12/15(月)	小浜小学校	長谷川眞弓(ソプラノ)、轟木裕子(ピアノ)	120
22	12/16(火)	長尾台小学校	中田潔子(ヴァイオリン)、中田真理(ピアノ)	76
23	12/18(木)	宝塚小学校	大阪音楽大学「DBQ」(金管五重奏)	160
24	2/9(月)	仁川小学校	大阪音楽大学 PLANET Brass(金管五重奏)	147
25	2/17(火)	安倉小学校	中田潔子(ヴァイオリン)、中田真理(ピアノ)	92
26	3/2(月)	中山桜台小学校	長谷川眞弓(ソプラノ)、轟木裕子(ピアノ)	65

【拡充】 ○「福祉施設等コンサート」

平成26年度の新たな取り組みとして、市内福祉施設等を対象にした出張コンサートを開催した。

No.	日程	会場	出演者	演奏曲・内容	参加者数(人)
1	9/16(火)	特別養護老人ホーム 宝塚あいわ苑	越野保宏(テノール) 長田麻衣子(ピアノ)	さくら、川の流れるように 涙そうそう ほか	90
2	10/18(土)	宝塚市立病院	長谷川眞弓(ソプラノ) 山岸千明(ピアノ)	赤とんぼ、銀座カンカン 娘、ありのままで ほか	70
3	12/6(土)	介護老人保健施設 ステップハウス宝塚	蔭山昌子(クラリネット) 松原央樹(バセットホルン) 右近恭子(ピアノ)	日本の四季メドレー、クリ スマスキャロル・メドレー ほか	30

○その他

「アンサンブル・ベガ関連企画 池田重一ホルンクリニック」

共催:おふいすベガ

(日時)1/31(土)14:00 (場所)宝塚文化創造館 (受講料)無料

(受講者数)市内中学生27人(宝梅中、南ひばりガ丘中、宝塚中など8校)

*聴講者9人 (講師)池田重一



(協力事業)議場コンサート

主催:宝塚市議会

(日時)2/16(月)9:30 (場所)宝塚市議会議場 (入場料)無料 (来場者数)約50人

(出演)宝塚市交響楽団木管三重奏

(4)「宝塚子ども落語教室(宝塚コドモラクゴる)&落語公演」

(概要)落語をきっかけに和文化に対する理解を深めることを目的として実施。今回で8年目。最終回にはソリオホールで舞台発表を実施。発表会同日に講師を中心とした落語会も実施。

(時期)7/12(土)～8/23(土)全7回 (会場)ソリオカルチャー及びソリオホール(発表会)

(参加対象)小学3年生～小学6年生

(参加料)10,000円(発表会含む 7回分) (参加者数)9人

(講師)林家染左、笑福亭智之介、はやしや絹代

◇発表会「宝塚コドモラクゴる」

(日時)8/23(土)第1部 11:30 第2部 15:30 (入場料)無料

(入場者数)のべ166人

(出演)宝塚子ども落語教室参加者、宝塚子ども落語くらぶメンバー



○落語公演「ソリオ夏の落語会」～落語っておもしろい！Ⅷ～(関連企画)

(日時)8/23(土)13:30 (会場)ソリオホール

(入場料)一般1,500円(当日2,000円)、高校生以下800円(当日1,000円)

(入場者数)143人 (出演)林家染左、笑福亭智之介 ほか

○宝塚子ども落語くらぶ(関連事業)

宝塚子ども落語教室の卒業生を対象とした団体。年2回の発表会を中心に活動。

(練習日)第2土曜日 (会場)ソリオカルチャーほか (参加者数)14人

・おさらい会 3/15(土)13:00 (会場)宝塚文化創造館 (入場者数)90人

拡充

○学校アウトリーチ活動「林家染左の出前落語」

(概要)子どもたちに落語を知ってもらうため、学校に出張して落語公演をおこなった。

(日時)5/27(火)10:35 (場所)末成小学校3年生 (参加人数)60人

6/27(金)14:00 (場所)丸橋小学校6年生 (参加人数)106人

(出演)林家染左(落語家)

(5)「ベガ ジュニア アンサンブル」

(概要)子どもたちが演奏する楽しさを知り、合奏による協調性を育む目的で創設した弦楽アンサンブル。3月に8回目となる演奏会を開催した。また、依頼演奏出演など地域での活動にも積極的に参加した。

(時期)通年 (会場)ベガ・ホール 会議室 ほか

(参加料)6,000円/月 (参加者数)19人(小学4年～大学2年)

○ロシア総領事館(大阪府豊中市)での依頼演奏

(日時)8/9(土)17:00 (演奏曲)プロコフィエフ:ピーターと狼 ほか

○ベガ ジュニア アンサンブル 8thコンサート

(時期)3/22(日)14:00 (会場)ベガ・ホール

(入場料)500円(当日700円) (入場者数)238人

(出演)ベガ ジュニア アンサンブル(演奏)、木許裕介(指揮)、乾麻梨子(司会・朝日放送アナウンサー)

ゲスト:生熊茜(ピアノ) *第26回宝塚ベガ音楽コンクール第4位・会場審査員特別賞受賞

(プログラム)メンデルスゾーン:ピアノ協奏曲 ト短調 Op.25、ブリテン:シンプルシンフォニー ほか



(6)「劇団BIGMOUSE」(宝塚市特別指定管理事業)

(概要)市民に演劇活動を通して、表現する楽しさや達成感を知ってもらおうとともに、世代を越えて1つの舞台を作り上げることを目的として宝塚歌劇団OGの衣通真由美を主役に迎え、8月に公演を開催した。また、地域貢献として病院、老人ホーム等への朗読のアウトリーチを行うなど、新たな取り組みを進めた。

(時期)通年 稽古月2回日曜日 (会場)ソリオカルチャー ほか

(参加料)高校生以下500円/月、大学生以上1,500円/月 (参加者数)19人

○劇団BIGMOUSE公演「樋口一葉・頭が痛い！」

(日時)8/31(日)①11:00 ②15:00 (会場)ソリオホール

(入場料)1,500円(当日2,000円)

(入場者数)455人(①266/②189)

(脚本・演出)高波匠志 (出演)衣通真由美、劇団 BIGMOUSE



拡充

○朗読アウトリーチ活動

(概要)日頃の稽古の成果を活かし、市内のデイサービスセンターにおいて詩の朗読や昔懐かしい歌を披露した。

No.	日程	会場	出演者	参加者数(人)
1	11/3(月・祝)	安倉デイサービスセンター	団員10人	26
2	12/17(水)	仁川デイサービスセンター	団員6人、五明ゆい(ハープ奏者)	30
3	12/20(土)	光明デイサービスセンター	団員7人	30

新規

(7)「ツキイチにっぽん玉手箱」

(概要)ソリオカルチャーの和室(301号室)を利用し、月1回、日本文化を鑑賞または体験する企画。奇数月はいけばなや書道、茶道などの日本の文化体験、偶数月は落語鑑賞を開催。

(会場)ソリオカルチャー

(参加料)文化体験:各回1,000円 6回セット5,000円 落語鑑賞:無料

○文化体験（参加者数）のべ108人

No.	日時	内容	講師	参加者数(人)
1	5/24(土)14:00	茶道	坂本季與子、隈部知嘉子	14
2	7/19(土)14:00	和装	片嶋晶美	7
3	9/20(土)10:00/14:00	日本語	内藤和恵	25/22
4	11/15(土)14:00	書道	山下啓明	17
5	1/17(土)14:00	日本画	山市良子	13
6	3/14(土)14:00	いけばな	藤井多津甫、藤井千春甫	10

○落語鑑賞（来場者数）のべ116人（出演者）各回、社会人落語団体「午後の小唄」より4名

No.	日時	演目	来場者数(人)
1	6/21(土)14:00	「看板の一」、「くやみ」、「田楽喰い」、「化物使い」	26
2	8/30(土)14:00	「犬の目」、「いたりきたり」、「転失気」、「船弁慶」	26
3	10/18(土)14:00	「平林」、「胴斬り」、「阿弥陀池」、「竹の水仙」	26
4	12/20(土)14:00	「花色木綿」、「転宅」、「代書」、「不動坊」	13
5	2/21(土)14:00	「ちりとてちん」、「宿替え」、「二人癖」、「佐々木政談」	25

【3】地域の文化に関する情報の収集及び提供

①宝塚地域の文化情報ポータルサイトの構築

地域文化情報を収集・整理し、広く提供する。

※「ウェブサイト」の概要

サイト名：宝塚クリップ（宝塚イベント情報） URL：<http://t-clip.info/>

サイト名：宝塚市文化財団 URL：<http://takarazuka-c.jp/>

②文化財団 NEWS！（ブログ）の実施

財団ホームページにてイベントの開催情報、最新情報を随時アップした。

③メールマガジンの定期的送信

財団事業に関する情報を、より多くの市民に提供していくため月1回の配信を実施。オンライン会員、事業に来場された方のうちメール配信に同意された方、職員が名刺交換した方に送信。チケット発売情報と近々開催するイベントを案内した。

（送信件数）

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
件数	1,110	1,122	1,125	1,143	1,163	1,174	1,202	1,215	1,228	1,232	1,241	1,266	14,221

④地域文化情報誌「ウイズたからづか」への掲載

- ・財団事業を中心とする各種文化行事に関する情報を、より多くの市民に提供していくため、情報誌「ウイズたからづか」（毎月15日・25,000部発行）誌面への掲載を行った。
- ・イベントの出演者、関係者にスポットを当てたインタビューコーナー「宝塚トーククリップ」を掲載



<掲載内容一覧>

No.	号	取材対象	タイトル
334	4月号	宝塚市文化財団	地域に支えられ 20周年を迎える「宝塚市文化財団」
335	5月号	宝塚伝統芸能フェスティバル実行委員長 辻元心山さん	「祝」をテーマに、第30回伝統芸能フェスティバル
336	6月号	指揮者 シズオ・Z・クワハラさん	宝塚市交響楽団第55回定期演奏会で客演指揮
337	7月号	合唱指揮者 洲脇光一さん	第30回を迎える「宝塚国際室内合唱コンクール」
338	8月号	女優 衣通(そとおり)真由美さん	樋口一葉の半生を劇団 BIGMOUSE が描く
339	9月号	ソプラノ 斉藤言子さん	珠玉のアリアや「椿姫」のハイライトを一夜で楽しむコンサート!
340	10月号	ピアニスト 山内鈴子さん	3台のピアノの響演で華やかに祝うコンサート
341	11月号	宝塚いけばな協会会長 藤井多津甫さん 宝塚市手工芸協会会長 秋山文子さん	記念の年にいけばなと手工芸の展覧会をソリオで開催
342	12月号	宝塚歌劇団演出家 岡田敬二さん	2014年の最後を飾るスペシャルコンサート
343	1月号	彫刻家 辻弘さん	第58回宝塚市展がソリオホールで開催
344	2月号	ピアノ奏者 山下諒さん ファゴット奏者 柿沼麻美さん	「宝塚ベガ音楽コンクール」の1位入賞記念演奏会
345	3月号	宝塚写真協会会長 室田あいさん	豊かな感性がひらく「たからんまつり」

⑤イベントラインナップの市内各戸配布

財団の取り組みや自主事業に関する年間情報を、広く市民に提供するため、「宝塚文化財団イベントラインナップ」を作成(A4・8ページ・十文字折)、市内の全戸(104,000世帯)に配布した。

【4】その他の事業

(1)文化体験事業「たからづかカルチャー“プラス”」

(概要)「宝塚で豊かに暮らす・楽しむ」ことをキーワードに、体験型の講座を多く実施することで新たな客層を呼び込み、宝塚駅前のソリオの活性化を図った。

(時期)通年 (会場)ソリオカルチャー ほかに(受講料)500円～2,500円/1回あたり (受講者数)のべ2,484人

講座名	講師	基本曜日	参加者(人) 前期/後期	回数 前期/後期
デジカメで毎日を記念日に(初心者)	宮本陽	月	6/8	6/6
より魅力的なシーンをデジカメで撮影する	宮本陽	月	14/14	6/6
グループ・ヴァイオリン・レッスン	細見りょう	木	3/5	12/12
身体で歌う「発声工房」入門編	山本のりこ	木	24/12	8/8
美しい歌詞を味わう シャンソン講座	須山久美子	木	10/14	6/6
おもしろ競馬学 第11回・第12回	JRA	全3回	20/17	3/3
楽しく学ぶ韓国語 中級編	鄭順男(ジョン スナム)	毎金	10/10	20/20
楽しく学ぶ韓国語 初級編	鄭順男(ジョン スナム)	毎土	11/12	20/20
はじめての太極拳	伊藤善子	木	0/23	0/10
太極拳を深める	伊藤善子	木	24/23	10/10
ノルディックウォーキング 1日体験会	熊谷則子	土	19/14	1/1

(2)文化団体の育成支援（宝塚市特別指定管理事業）

(概要) 音楽及び舞台芸術の普及・振興と当該分野の裾野拡大を目的として、次の3団体の育成を図る。
それぞれ定期演奏会、ファミリーコンサートなどを実施し、活動の成果を発表、市民に還元した。

①宝塚市交響楽団（練習日）土曜日（場所）ベガ・ホール ほか

・第55回定期演奏会（日時）6/22(日)14:00

宝塚市制60周年、財団設立20周年を記念して、姉妹都市であるアメリカ・オーガスタから指揮者を招いて演奏会を開催。オーガスタ出身の作曲家による新曲の世界初演を行った。



（会場）兵庫県立芸術文化センターKOBELCO 大ホール

（入場料）1,000円(当日同額)（入場者数）1,476人

（演奏）宝塚市交響楽団、石上真由子(ヴァイオリン)

（指揮）シズオ・Z・クワハラ(オーガスタ交響楽団音楽監督、オーガスタ在住)

・第56回定期演奏会（日時）10/12(日)14:00

（会場）兵庫県立芸術文化センターKOBELCO 大ホール

（入場料）1,000円(当日同額)（入場者数）1,029人

・ベガ・バレンタイン ファミリーコンサート

（日時）2/15(日)①11:00②14:30（会場）ベガ・ホール

（入場料）一般800円(当日1,000円)、中学生以下500円(当日700円)

（入場者数）503人(①248/②255)

②宝塚市吹奏楽団（練習日）土曜日（場所）東公民館

・第35回定期演奏会（日時）6/28(土)18:00

（会場）兵庫県立芸術文化センターKOBELCO 大ホール

（入場料）1,000円(当日1,300円)（入場者数）1,620人

・ニューイヤーコンサート(日時)1/25(日)①10:30②14:00

（会場）ベガ・ホール

（入場料）500円(当日700円)、未就学児無料（入場者数）701人(①338/②363)

③宝塚少年少女合唱団（練習日）日曜日（場所）良元小学校

・第39回定期演奏会（日時）4/13(日)14:00（会場）ベガ・ホール

（入場料）500円(当日同額)（入場者数）327人

・秋のコンサート（日時）9/15(月・祝)14:00（会場）ベガ・ホール

（入場料）500円(当日同額)（入場者数）410人



・大分文化交流事業[再掲]（日程）10/18(土)・19(日)（会場）大分市若草公園 ほか

(3)市民、文化団体との協働事業

①「第3回歌劇の街 ファミリーコンサート」

(概要) 宝塚歌劇団出身者とともに歌の世界を共有し、子ども達の豊かな感性を育むことを目的として開催。

共催：パセリくらぶ

（日時）4/27(日)14:00（会場）文化創造館（入場料）大人1,500円、子ども500円

（入場者数）148人

②「第48回合唱交歓会」

(概要)宝塚合唱連盟加盟団体が日頃の練習の成果を発表すると共に、合唱を通じた市民交流を目的として開催。

共催:宝塚合唱連盟

(日時)7/20(日)13:00 (会場)ベガ・ホール (入場料)無料 (入場者数)のべ740人

③「第13回宝塚ベガ学生ピアノコンクール」

(概要)ベガ音楽コンクールの年齢要件から外れている小学生や中学生の部門も備えたピアノコンクール。今年度から、未就学児部門が新設された。宝塚演奏家連盟の結成20周年事業として平成14年に創設以後毎年実施され、今年度13回目。部門ごとに1位～3位を選出し、表彰状と賞品を贈呈した。共催:宝塚演奏家連盟

(時期)[予選]8/18(月)・19(火) [本選]10/5(日)

(会場)ベガ・ホール (入場料)無料 (入場者数)予選 のべ452人 本選281人

④「第11回宝塚音楽回廊」

(概要)テーマは「原点回帰」。“あのころ”を大切にしながら、“これから”へ。

共催:宝塚音楽回廊実行委員会

(日時)11/1(土)12:00～18:30 (会場)宝塚・南口エリア 全19ステージ

(入場料)無料 (入場者数)25,000人

拡充

宝塚いけばな協会60周年&財団設立20周年記念事業

⑤「宝塚いけばな展」

(概要)創立60周年を迎える宝塚いけばな協会の会員による展覧会。わが国を代表する伝統文化の一つであるいけばなの普及振興を図るとともに、広く市民に鑑賞の機会を提供した。共催:宝塚いけばな協会

(日時)11/22(土)・23(日)両日 10:00 (会場)ソリオホール

(入場料)無料 (入場者数)1,015人



新規

宝塚市手工芸協会30周年記念&財団設立20周年記念事業

⑥「第18回宝塚市手工芸展」

(概要)宝塚市手工芸協会による公募展。手工芸の普及振興を図るとともに、広く市民に鑑賞の機会を提供した。共催:宝塚市手工芸協会

(時期)作品受付:11/24(月・祝)、審査:25(火)

会期:11/27(木)～30(日)10:00

(会場)ソリオホール (応募者数)105点 (入場料)無料

(入場者数)のべ700人



⑦「第15回宝塚映画祭」

(概要)かつて映画撮影所があった宝塚の映画文化の再生と創造を目指して開催。共催:宝塚映画祭実行委員会

(時期)11/22(土)～28(金) (会場)シネ・ピピア

(入場料)1回券1,000円、3回券2,400円

(入場者数)725人 プレイベント(3回)121人

⑧「兵庫ヴォーカルアンサンブルコンテスト2015」

(概要) 少人数のアンサンブルによる緻密な合唱音楽の追求を通じ、合唱団のメンバーの技術向上と親交を図り、合わせて合唱団同士も交流を通じて、地域の合唱文化の進展を目的として開催。

共催: 兵庫県合唱連盟・兵庫ヴォーカルアンサンブルコンテスト実行委員会

(日時) 2/1(日) 10:30 (会場) ベガ・ホール (入場料) 1,000円 (入場者数) のべ700人

⑨「宝塚一万人のラインダンス」

(概要) 宝塚市のトリプル周年を記念した市民参加企画として計画されたもので、エフエム宝塚ほか2団体と実行委員会を構成し実施。4,395人でギネス世界記録™達成となった。

主催: 宝塚一万人のラインダンス実行委員会

(宝塚青年会議所・宝塚商工会議所青年部・エフエム宝塚・宝塚市文化財団)

(日時) 11/1(土) 10:00 (会場) 武庫川河川敷 (参加料) 500円 (参加者数) 4,395人

II. 芸術文化施設の管理運営

下記施設の指定管理者として管理運営事業を実施した。

(指定管理期間 平成26年4月1日～平成31年3月31日)

【1】宝塚市立文化施設ベガ・ホール管理運営事業

昭和55年8月開館の音楽専用ホール(座席数372)。舞台正面のパイプオルガン、ベーゼンドルファーやスタインウェイなど4台のグランドピアノを備えており、音響の素晴らしさを活かして市民による演奏会や、市や財団による主催事業が数多く行われ、宝塚の音楽文化の振興・普及の拠点となっている。

(開館) 通年 9:00～22:00 水曜・年末年始休館

○使用状況 (平成26年4月1日～平成27年3月31日)

室名	開館日数	使用件数	使用日数	使用区分数	利用率(%)	稼働率(%)	前年度(%)
	A	B	C	D	C/A	D/(A×3)	稼働率(参考)
ホール	309	320	268	585	86.7	63.1	59.4
大会議室	309	118	112	228	36.2	24.6	25.1
中会議室	309	231	206	375	66.7	40.5	39.6
小会議室1	309	170	157	360	50.8	38.8	39.0
小会議室2	309	145	135	308	43.7	33.2	32.9
総合計	1,545	984	878	1,856	56.8	40.0	39.2

○マイレスタイムの活用

平成21年度に運用を開始したマイレスタイム。ホールの響きを体感していただくため、ホールの空き時間を利用し、1時間単位で練習利用を行うことができる。学生料金を設定し、若手演奏家への支援と将来の貸館利用促進を目的として実施した。

(利用件数) 52件



【2】宝塚市立文化施設ソリオホール管理運営事業

平成5年4月開館。昇降可能な舞台・客席を備えた多目的ホール(座席数約300)と、7つの会議室(カルチャー)を備え、演劇や音楽演奏会をはじめカルチャー教室など様々な目的に利用されている。

(開館)通年 9:00～22:00 年末年始のみ休館

○使用状況 (平成26年4月1日～平成27年3月31日)

室名	開館日数 A	使用件数 B	使用日数 C	使用区分数 D	利用率(%) C/A	稼働率(%) D/(A×3)	前年度(%) 稼働率(参考)
ホール	359	265	249	600	69.4	55.7	51.3
301(カルチャー)	359	320	243	394	67.7	36.6	32.6
302	359	609	335	640	93.3	59.4	65.7
303	359	547	316	609	88.0	56.5	56.5
304	359	589	323	625	90.0	58.0	56.4
305	359	469	294	509	81.9	47.3	51.9
306	359	441	290	511	80.8	47.4	49.2
307	359	471	304	582	84.7	54.0	55.6
カルチャー小計	2,513	3,446	2,105	3,870	83.8	51.3	52.6
ソリオホール合計	2,872	3,711	2,354	4,470	82.0	51.9	52.4
財団会議室1	359	275	228	388	63.5	36.0	38.2
財団会議室2	359	194	177	312	49.3	29.0	33.3
財団会議室小計	718	469	405	700	56.4	32.5	35.7
総合計	3,590	4,180	2,759	5,170	76.9	48.0	49.1

【3】宝塚市立宝塚文化創造館(宝塚音楽学校旧校舎)管理運営事業

昭和10年から63年間、宝塚音楽学校として使われてきた建物を保存し、宝塚歌劇に代表されるような舞台芸術を中心とした文化活動に活用するため、宝塚市が設置した施設。1階にホール(約180席設置可能)、2階に宝塚音楽学校と宝塚歌劇の常設展示室、3階にレッスンルーム(バレエ教室・日舞教室)を2部屋備えている。

(開館)通年 9:30～21:30 水曜・年末年始休館

○使用状況 (平成26年4月1日～平成27年3月31日)

室名	開館日数 A	使用件数 B	使用日数 C	使用区分数 D	利用率(%) C/A	稼働率(%) D/(A×3)※	前年度(%) 稼働率(参考)
ホール(講堂)	309	143	143	341	46.3	36.8	37.4
バレエ教室	309	599	291	2,202	94.2	59.4	60.7
日舞教室	309	245	212	1,029	68.6	27.8	27.9
教室合計	618	844	503	3,231	81.4	43.6	44.3

※バレエ・日舞教室の使用は1時間単位のため、稼働率はD/(A×12)で算出

Ⅲ. その他の事業

【1】文化財団「友の会」

宝塚の文化事業を応援していただくため、文化財団の友の会を設置し会員を募集した。また、各イベントでの募集案内チラシ配付、会場内でのアナウンスによるPRなど、会員数を増やすための取り組みを行った。

1. 一般会員 ※平成27年3月末現在

会員数	1,095人
-----	--------

2. 特別会員(個人)、賛助会員(法人) ※平成27年3月末現在

特別会員	2人	2口
賛助会員	24団体	35口



3. 友の会の会費 一般会員 年会費 2,000円、特別会員・賛助会員 1口10,000円

4. 会員期間 入会月から1年間(継続して入会した場合は、財団催事等で使える優待券を進呈)

5. 友の会の特典

(一般会員)

- ①情報誌(ウイズたからづか)の毎月送付。
- ②文化財団が主催する事業について1人2枚まで優待割引。(一般価格の2割引)
- ③友の会先行予約日の設定。
- ④協力店舗や劇場公演の優待。
- ⑤継続入会者に、文化財団が指定するチケット代、またはホール及び会議室の利用料をお支払いの際に利用できる「友の会会員優待券」の進呈。(500円相当)

(特別会員・賛助会員)

- ①情報誌(ウイズたからづか)の毎月送付。(賛助会員は5部)
- ②文化財団が主催する事業について1口につき10枚まで優待割引。(一般価格の2割引)
- ③友の会先行予約日の設定。
- ④協力店舗や劇場公演の優待。
- ⑤文化財団が指定するチケット代、またはホール及び会議室の利用料をお支払いの際に利用できる「友の会会員優待券」の進呈。(1口につき3,000円相当、継続入会の場合はさらに1,500円相当を進呈)
- ⑥文化財団が設置する「芸術文化基金」の支援者としてチラシ等に名前を記載。

【2】その他

(1)市民ボランティア団体 Face to Face との連携

平成20年に、コンサート等イベントに関わりたい市民が中心になって立ち上げたボランティア団体「Face to Face(FTF)」。

結成以来、財団主催イベントの受付や場内案内スタッフ、アナウンス



等で協力していただき、来場者の目線によるきめ細やかな気配りや対応で来場者からも好評であり、ホールのイメージアップにつながっている。

また、財団との連絡会や研修会を定期的実施して、事業への意見や提案を出していただき意思疎通を図るとともに、共に接客に対する研鑽を重ねている。

(協力事業数)56事業 (協力人数)のべ403人

(2) 託児サービスの実施

子育て世代の来場を促進するため、平成24年度より実施。未就学児の入場ができない催しにおいてチラシなどに記載し利用者を募った。

(託児利用料)1人あたり1,000円

(利用実績)2事業 5人



(3) 財団イメージキャラクター「たからん」の活用

平成24年度に誕生した財団イメージキャラクター「たからん」をチラシやホームページに記載してPRに活用。着ぐるみもイベント会場に数多く登場させて財団のPRを行う。また、財団主催以外のイベントについてもキャラクターイラストや着ぐるみを使用可能にし、より財団の知名度アップを図った。

(登場事業数)43事業



新規 財団設立20周年記念事業

(4) 青年ハーフチケットの導入

財団設立20周年を記念し、若い世代の文化事業参加を促す目的で、18歳から29歳の人を対象に財団自主事業のほぼ全てでチケット料金を一般価格の半額とする「青年ハーフチケット」枠を導入。このチケットは、財団設立20周年にちなんで各事業20席用意した。

(青年ハーフチケットの販売状況)55席

(5) 後援名義の使用許可

地域芸術文化活動の活発な展開を促す一助として、地域の芸術文化団体等からの申請に基づき、その主催する催しに宝塚市文化財団の後援名義使用を承諾し、PR協力等を行った。

(使用許可件数)45件 (情報誌掲載)11件

(6) 文化事業への寄附募集

地域の文化の発展・向上を願う個人や企業からの、使途・目的を明確化した寄附金を募り、文化事業のために活用。公益財団法人としてふさわしい公益目的事業の充実のため、財団の事業趣旨に広く理解を求めた。企業からの実績としては、株式会社池田泉州銀行、大和証券株式会社、三井不動産リアルティ株式会社から寄附をいただいた。

(寄附額)376,730円/年